

原皮師作業見学会

ひわだ
檜皮を採取する

ユネスコ無形文化遺産に登録された「檜皮葺」
飛鳥時代から続く「原皮師」の伝統技術を
山県市指定文化財に認定された東光寺内で披露する

10月11日(土)

【時 間】[午前の部] 10:00 ~ 11:00

[午後の部] 13:00 ~ 14:00

※雨天の場合 10/12(日)もしくは 10/13(月)に延期

【参加費】無料 ※予約不要

【定 員】10 ~ 50 名

【場 所】岐阜県山県市小倉 618-41 東光寺内

【服 装】長袖、長ズボン、汚れてもいい靴

【問い合わせ】0581-36-3005 東光寺 彦坂宛

もと かわ し
原皮師とは？

檜皮葺(ひわだぶき)屋根に使う
「檜皮(ひわだ)」を檜の木から採取する
専門の職人です。

檜を傷めずに皮だけを剥ぐ技術が求められ
古くは飛鳥時代から続く伝統技術とされて
います。現在では数少ない職で2020年に
ユネスコ無形文化遺産に登録されました。



本堂 山県市指定文化財 (2019)

主催 てらこやあ 後援 山県市・山県市教育委員会